

# 地域まるごと販売術

日時：令和2年7月2日（木）

午後1時30分～3時30分

場所：健康福祉交流センター  
3階 大会議室



『地域や商品を売り出すには“情報”というイメージ作りが大事で、“モノ”売りは価格競争になるが“モノガタリ”は付加価値になる。』

高知県の馬路村を「ゆず村」として全国に浸透させた馬路村のブランド商品の仕掛人である松崎さんに講師としてお越しいただき、「農」と「食」を中心とした農村地域資源の活かし方についてお話いただきます。

講師 まつさき 松崎 りょうすみ 了三 氏（高知工科大学 特任教授）

## ～講師プロフィール～

1955年高知県室戸市生まれ。

土木業を3年、その後広告業界へ、2年後に独立し企画デザイン事務所を立ち上げる。

1985年に法人化、株式会社アークデザイン研究所専務取締役となる。1988年、人口約1,200人の山村、馬路村と出会い「ポン酢しょうゆ」「ごっくん馬路村」などの特産品の開発・販売に目覚める。馬路村を「ゆずの村」として全国に浸透させた馬路村のブランド商品の仕掛人。以来、「田舎まるごと販売研究家」として地域づくりに燃えている。

2000年よりフリーとなり、「農」と「食」を中心に農村のコミュニケーション計画のお手伝いに全国をまわっている。



主催：鳴門市自治振興連合会 お問い合わせ先：鳴門市役所 市民協働推進課  
共催：鳴門市 (TEL) 088-684-1189

※申し込みは不要ですので、お気軽にご参加ください。

※コロナウイルスの感染状況によっては、中止・延期となる場合がありますのでご了承ください。